

# 東混

## 【キハラ良尚 指揮】

ヒルボレイ 作曲 Andres Hillborg (1954)  
ムウヲオアエエユイユエアオウ Mouyayoum for mixed chorus (1983-1985)

トッホ 作曲 Ernst Toch (1887-1964)  
ワルツ Valse, for speaking chorus (1961)

グラピッコラ 作曲 Luigi Dallapiccola (1904-1975)  
ミケランジェロ・ブオナローティの詩による合唱曲第1集  
Prima serie dei cori di Michelangelo Buonarroti il Giovane (1933)

〈I ひどい夫に嫁いだ妻たちの合唱〉  
〈II ひどい妻をもらった夫たちの合唱〉

## 【田中信昭 指揮】

三善晃 作曲 Akira Miyoshi (1933-2013)  
混声合唱とピアノのための  
ゆったて哀歌集 (2004) 五木寛之 作詩  
1. あーうんの子守歌 2. ふるさとの丘  
3. てのひらは黙っている 4. 鳥の歌  
混声合唱曲  
生きる (1999-2000) 谷川俊太郎 作詩

2人の指揮者と混声合唱とピアノのための

# あろう身体

高橋悠治 作曲 (2018年東京混声合唱団委嘱作品) 一初演—  
伊藤比呂美 作詩 「わたしはあんじゅひめ子である」より

## 東京混声合唱団第248回定期演奏会

入場料 (税込み・全自由席)

一般券4,500円 学生券1,500円

### 【チケット前売り】

東京コンサーツ tel.03-3200-9755(平日10:00~18:00)

<http://www.tokyo-concerts.co.jp>

(東京コンサーツHPで予約をして、セブンイレブンで支払い、受け取りができます)

東京混声合唱団オンラインチケット <http://toukon.tstar.jp/>

東京文化会館チケットサービス tel.03-5685-0650

チケットぴあ tel.0570-02-9999(Pコード 129-417)

### 【お問い合わせ】

東京混声合唱団事務局 tel.03-3200-9755 fax.03-3200-9882

<http://toukon1956.com>

主催：一般財団法人合唱音楽振興会

助成：文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業) 協賛：サントリーホールディングス株式会社

2018年12月15日(土)

16:00開演(15:30開場)

東京文化会館小ホール

指揮：田中信昭(桂冠指揮者)

キハラ良尚(次期常任指揮者)

ピアノ：中嶋 香



## 『わらう身体』について

混声合唱と2人の指揮者のための作品を委嘱され、2人が交代でもなく、合唱を2分して担当するのでもないやりかたを考えた。テキストは「お岩木様一代記」にもとづく伊藤比呂美の詩『わたしはあんじゅひめ子である』の始まりの部分『わらう身体』を選んだ。

生まれたばかりの赤ん坊が父に生き埋めにされ、母は離縁され、目を泣きつぶして畑の雀追いになる。母が地面の穴に差し込んだヨシの管から露を吸って育った女の子は、3年経って掘り出されると、元気にわらっている。物語はまだ続くが、そこまでを説経節やイダゴ語りを参考に、集団の唱えごとにしてみた。

2人の指揮者は並んで立ち、タイミングをずらした2本のキロノミー曲線で、さまざまに不揃いな声やピアノにはたらきかける。さてどうなるでしょう。

高橋悠治



©Taira Tairadate



©Taira Tairadate

## 東京混声合唱団

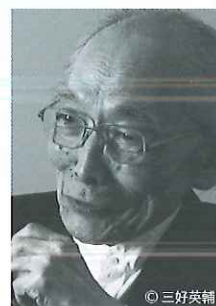
THE PHILHARMONIC CHORUS OF TOKYO

1956年に田中信昭を中心とした東京藝術大学声楽科の卒業生により創設された日本を代表するプロフェッショナル合唱団。創立時に掲げた目標は3つ。(一)楽しい雰囲気での演奏会を行う。(二)職業合唱団として成立させる。(三)日本の合唱曲を創る。今日もこの3つの目標を掲げながら演奏活動を行っている。東京での定期演奏会を核とした年間の活動は150回を数え、レパートリーは創立以来の作曲委嘱活動で生まれた200曲を超える作品群をはじめ、内外の古典から現代まで全合唱分野を網羅。文化庁芸術祭大賞、サントリー音楽賞、中島健蔵音楽賞等を受賞。

## 田中信昭 | 指揮

Nobuaki TANAKA

1956年東京藝術大学を卒業と同時に声楽家有志と東京混声合唱団を創立、常任指揮者に就任。今日まで、作曲家と協力して新しい日本の合唱音楽の創造に力を尽くし、450曲を超える現代合唱曲を初演。1997年桂冠指揮者の称号を贈られる。2007-13年音楽監督。2007-16年理事長。これまで合唱付きオーケストラ作品やオペラの指揮等で数多くの日本初演を担い、海外においても1987年文化庁派遣東混アメリカ公演での指揮をはじめとして、現代日本の合唱作品の演奏普及に貢献。1986年毎日芸術賞、2006年朝日現代音楽賞、2010年エクソンモービル音楽賞受賞。2000年勲四等瑞宝章受章。2016年度の文化功労者に選ばれた。



©三好英輔

## キハラ良尚 | 指揮

Yoshinao KIHARA

東京藝術大学附属音楽高校ピアノ科卒業と同時に渡欧。グラーツ国立音楽大学指揮科・同大学大学院修士課程オーケストラ指揮科・合唱指揮科・コレパティツィオン科修了。ベルリン芸術大学大学院オーケストラ指揮科研究課程修了。オーストリア、ドイツの歌劇場にて研鑽を積み、ポーランド国立放送響、ベルリン・ドイツ響、マクデブルク歌劇場管ほかを指揮。第25回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。現在、国立音楽大学非常勤講師。東京混声合唱団には第243回定期演奏会に初登場。2019年4月より次期常任指揮者に就任が決まっている。



## 中嶋 香 | ピアノ

Kaori NAKAJIMA

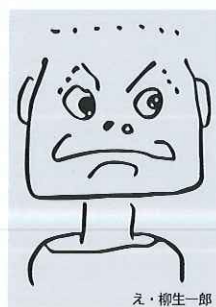
桐朋学園大学ピアノ科卒業。現代作品をレパートリーとして演奏活動を展開。87年に始めた東京でのリサイタルは38回を数え、2006年にはイタリアのポローニャで、2007年にはクレモナでもリサイタルを行う。89年から作品の委嘱活動を続け、内外の作曲家への委嘱作品が、これまでに44作品に及ぶ。東京混声合唱団をはじめとする全国各地の合唱団とも共演を重ねている。演奏活動以外にも「新しいうたを創る会」や「創る会」のプロデュースを手がけている。2004年、第22回中島健蔵音楽賞受賞。



## 高橋悠治 | 作曲

Yuji TAKAHASHI

作曲・演奏とフリーの即興。1960年草月アートセンター、1974-76年季刊誌「トランソニック」、1978-85年「水牛楽団」「水牛通信」。著書に「高橋悠治/コレクション1970年代」、「音の静寂 静寂の音」(平凡社)、「さっかけの音楽」「カフカノート」(みすず書房)がある。東京混声合唱団の委嘱作品に《挽歌》(1969)、《道行〜近松門左衛門會根崎心中より》(1971)、《マナナガリ(女声合唱)》(1973)、《三里塚》(1978)、《クリマトーガニ》(1979)、《ただいま練習中》(1984)、《霊語り》(1995)、《心願の國》(2010)がある。



え・柳生一郎

## 「東京混声合唱団作曲委嘱活動支持会」平成30年度入会のご案内

合唱芸術の創造と普及のため、当会では広く個人・法人の皆様にご支援をお願いしております。

- ◆委嘱作曲家 高橋悠治/上田真樹/藤倉 大
- ◆年会費(賛助会員)年間1口50,000円以上の寄付をして下さる会員(支持会員)年間20,000円の会費を納めて下さる会員
- ◆会員特典(1)定期演奏会の入場券及びプログラムの贈呈(2)委嘱作品新作の楽譜の贈呈(3)委嘱作品の初演CDの贈呈

お問い合わせ (一財)合唱音楽振興会  
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18  
TEL.03-3200-9755 FAX.03-3200-9882